

四季十景

四季の雅を一緒に

新生雫石町60周年を迎え、皆で選んだ14の景色。春夏秋冬の雫石の景勝地を皆さんでお楽しみください。

長山街道の弘法桜

この地を詠った弘法大師が、杖にしていた桜の枝が根付いたという伝説が由来。盛岡の石割桜と同じエドヒガンですが樹齢は推定800年とはるかに古く、開花期には周囲に張り出した見事な枝を覆い尽くすように花が開きます。岩手山を背景に見る昼間は素晴らしいですが、開花時には夜間ライトアップされ幻想的な美しさに。

こんなところも 岩手山神社と雫石神社

岩手山の遺跡として坂上田村麻呂が創建したと伝わる「岩手山神社」。杉木立に囲まれた境内には「神山の秘水」と呼ばれる湧水があり人気の水汲みスポットに。老杉の根元から滴り落ちる水音が町名の由来ともなった「雫石神社」は深山幽谷のおもむきです。



残雪の駒ヶ岳

町の西にそびえる標高1623メートルの駒ヶ岳。頂上の積雪がようやく融け出す5月頃、山腹へ馬の雪形が現れることが山名の由来と言われます。雫石町側からは馬の頭部分が見えると言われ、昔はこの雪形が現れるのを合図に春の農作業をはじめたとも。水が張られた田んぼに残雪の峰が映り込むさまは美しく清々しい眺めです。

こんなところも 多賀神社

800年以上前に源氏の武将の家臣により創建されたとされ、「御明神」という地域名の由来になった伝説も残る古社。境内で目を引くのは高さ40メートルを超える杉の巨木「多賀神社の姥木」。古文書にはこの木の下に社を作ったと記され、樹齢は1550年以上と推測されます。



小岩井農場一本桜と岩手山

雄大な岩手山を背景に小岩井農場の緑の大地に立つ一本桜。約100年前の明治40年代に植えられたといわれるエドヒガンで、この場所が放牧地だった頃に夏の日差しから牛を守る「日陰樹」として利用されました。桜の開花期には残雪の岩手山とのコントラストが楽しめますが、夏から秋、冬へと変化する風景も美しい。

明治24年(1891)に創業した小岩井農場には、明治36年建設の小岩井農場本部事務所や現存する日本最古のサイロ(明治40年建設)など、当時の建物が現役で使われています。西洋建築にヒントを得た建物群は今見てもモダン。ガイド付の文化財ツアーが行われています。

こんなところも 小岩井農場の国重要文化財



御所 矢櫃の溪流

雫石町の東南に位置し、東側には南昌山や東根山がそびえる矢櫃地区。山間に抱かれた集落は源義家が安倍氏を討つため訪れたとも、九戸政実の合戦で落武者が住んだなどの伝説が残る。「隠れ里」と評されることも。そんな集落の奥にある御所湖に注ぐ矢櫃川の溪流は、義家が活躍した数百年の昔から変わらない自然美。

こんなところも 町場地区園地

平成25年にオープン。休憩室などを備えたセンターハウスを設け、岩手山を背景に広大な花畑が広がります。夏の終わりに秋にかけて園内を彩るのは、岩手県で交雑されたキンパコスモス「サンセット」。一面に広がるオレンジのじゅうたんは圧巻です。



生森山(七ツ森)からのパノラマ

国道46号沿いにある七ツ森は、生森、石倉森、鉢森、稗森、勘十郎森、見立森、三角森という連なった低山の総称。水田地帯の中に小山がぽこぽこ連なるさまは愛らしくもあり、町のシンボリック存在です。標高348メートルの生森山の頂上には展望台があり、眼下には雫石盆地と岩手山や駒ヶ岳を望む一大パノラマが広がります。

こんなところも 七ツ森と宮沢賢治

岩手山登山を機に何度も雫石町を訪れた宮沢賢治。七ツ森も鉱物採集などでたびたび訪れた場所であり、詩集「春と修羅」をはじめ童話「山の四月」「おきなぐさ」など多くの作品に登場しています。賢治の世界を眺め歩いてみましょう。



橋場街道 舟原の紅葉

雫石町の中心街から車で約15分、国道46号を秋田方面へ向かい左手に橋場小学校を越えると間もなく雫石川に注ぐ支流のひととつ竜川が現れます。川の対岸に連なる低い山々は、紅葉の時期にはいっせいに赤や朱色、黄色とまことに錦秋の美しさに染まります。野趣あふれる竜川の流れると錦の山々は、雫石を代表する秋の絶景です。

こんなところも 小柳沢砂防公園と橋場の関所跡

国道46号沿いの「道の駅雫石あねっこ」の裏手、竜川に架かるあねっこ橋を渡れば現れる水辺の公園はファミリーに人気のスポット。また道の駅から徒歩5分ほどの場所には、江戸時代に秋田県と国境で「橋場の御番所」と呼ばれた関所跡を示す石柱が立っています。



鶯宿温泉の逢滝・夕滝

開湯450年を誇る鶯宿温泉は、温泉街の中心を流れる鶯宿川沿いにホテルや旅館などが立ち並んでいます。その上流部、湯滝橋から望むことができるのが「夕滝」で、大滝加賀大明神の鳥居を過ぎると現れるのが「逢滝」。幾層にもなった岩場を勢いよく流れ落ちる水量の豊かさ、新緑から紅葉へと移り変わる景色は見飽きません。

こんなところも しだれ桜・うぐいす湯の里公園

古き良き温泉街の面影が漂う鶯宿温泉。温泉街の中心には大きな鳥居が目印の温泉神社が立ち、参道への入り口には樹齢300年、見事な枝振りのしだれ桜が迎えてくれます。散策の最後には鶯宿川を見下ろす「うぐいす湯の里公園」にある源泉掛け流しの足湯へどうぞ。

周辺主要観光地までのアクセス

盛岡市内	約20分
田沢湖	約40分
八幡平	約50分
角館	約1時間
平泉	約1時間20分
浄土ヶ浜	約2時間
久慈	約2時間15分
花巻湖	約2時間20分

レンタカーのご案内

※利用の2日前までに要予約
（一社）しずくしい観光協会
☎019-692-5138
ニッポンレンタカー
☎019-647-0919

交通機関のお問い合わせ先

- JR雫石駅 ☎019-692-2218
- JR盛岡駅 ☎019-622-3456
- 岩手県交通バス/雫石営業所 ☎019-692-3212
- 雫石バス ☎019-692-3131
- いわて花巻空港(JAL) ☎0198-26-2016

観光案内のお問い合わせ先

【雫石町観光物産センター(一社)しずくしい観光協会】 ☎019-692-5138
URL http://shizukuishi-kanko.jp/

【雫石町役場観光工課】 ☎019-692-6407 〒020-0595岩手県雫石町千刈田5-1
URL http://www.town.shizukuishi.iwate.jp

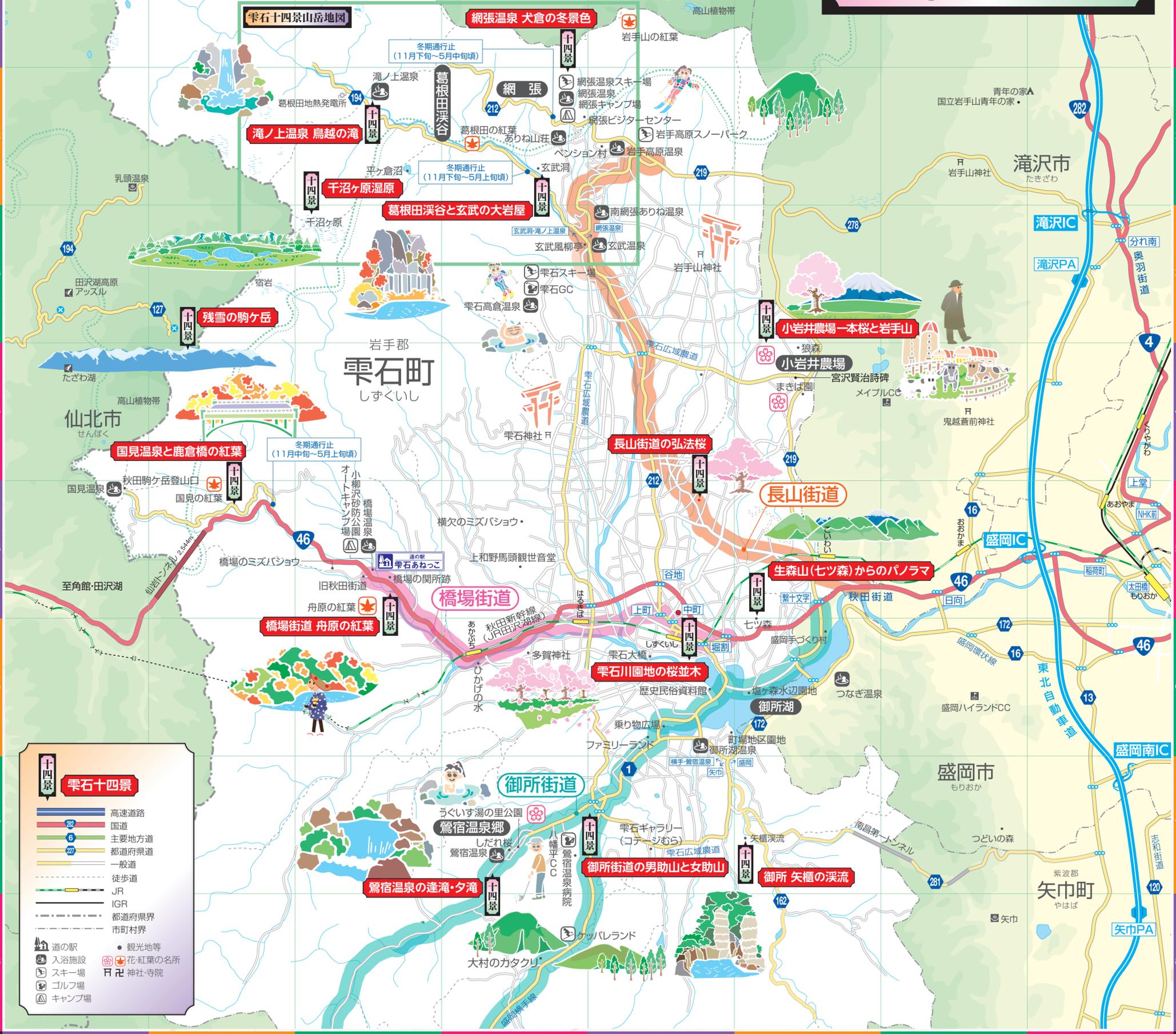
国見温泉と鹿倉橋の紅葉

全国的にも珍しい緑色の湯が湧く国見温泉。奥羽山脈の奥深くに抱かれた秘湯へは、国道46号から仙岩峠の手前で県道266号へ入り15分ほど。秋、深い沢をカーブしながら続く道の途中に現れる鹿倉橋からは、眼下に流れる沢ぞいに、赤や黄色やオレンジに色づいた山々が広がります。橋梁と紅葉が一緒に景観は絵になります。

こんなところも 秋田駒ヶ岳周辺登山

秋田駒ヶ岳は、男女岳・男岳・女岳の総称で、高山植物の宝庫として知られます。国見温泉の登山口から登れば、積雪の匂いに包まれた岩場からブナ林を抜けて、やがて女岳の山容が北に。さらに進めば神山や岩手山も望む一大パノラマが広がります。





- 十四景 雫石十四景**
- 高速道路
 - 国道
 - 主要地方道
 - 都道府県道
 - 一般道
 - 徒歩道
 - JR
 - IGR
 - 都道府県界
 - 市町村界
 - 道の駅
 - 入浴施設
 - スキー場
 - ゴルフ場
 - キャンプ場
 - 観光地等
 - 花紅葉の名所
 - 神社・寺院

滝ノ上温泉 鳥越の滝

【たぎのうえおんせん とりごえのたき】 [MAP]C-2

玄武洞から葛根田溪谷の奥へ、滝ノ上トンネルを抜けると鳥越の滝が現れます。落差30メートル、垂直の岩肌を白い飛沫を上げて流れ落ちる水の迫力と深い滝壺のブルーは圧巻。周囲のあちこちに温泉や蒸気が噴き出し、まさに大地の脈動を感じる場所です。滝の上には秘湯中の秘湯といわれる滝ノ上温泉。新緑、紅葉の美しさは格別です。



葛根田溪谷と玄武の大岩屋

【かっこんだいけいこげんぶのおいわや】 [MAP]D-2

岩手山の麓、網張火山初期の噴火によって流れた溶岩が造り出したといわれる柱状節理の高さ70メートルの断崖が、葛根田川沿いに160メートルに渡って続いています。流域には約8000ヘクタールのブナ原生林が広がり、春の新緑はもちろん、秋にはブナの黄色に混じってモミジやカエデが赤く色づき、岩屋を鮮やかに彩ります。



千沼ヶ原湿原

【せんしょうがはらしづげん】 [MAP]C-3

標高1379メートルの高層に位置し、その名のように大小無数の池塘が、岩手山や駒ヶ岳などの名峰に囲まれて広がります。スケールの大きさや原始性が保たれている点などで尾瀬に匹敵するといわれ、湿原特有の高山植物も見事な眺めの一役に。滝ノ上温泉から登山道はありますが、そのルートも上級者向けです。

網張温泉 犬倉の冬景色

【あまほりおんせん いぬくらのおふゆけしき】 [MAP]D-2

今から1300年前の和銅年間に発見されたと伝わり、古くから湯治場として知られた名湯網張温泉。隣接する網張スキー場のリフトを使えば、片道30分ほどで犬倉展望台へ到着できます。標高およそ1300メートルの展望台からは、岩手山はもちろん早池峰山も見渡せ、眼下には湯煙を上げる網張温泉の元湯も見ることができます。